



平成 30 年 5 月 11 日

各 位

会社名 大同信号株式会社

代表者名 代表取締役社長 今井 徹

(コード番号: 6743 東証第二部)

問合せ先 上席執行役員財務統括部長 浅田 安彦

(TEL. 03-3438-4111)

業績予想の修正及び役員報酬の返上に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成 29 年 5 月 18 日に公表した平成 30 年 3 月期（通期）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

また、役員報酬の返上について、あわせてお知らせいたします。

記

1. 平成 30 年 3 月期（通期）の業績予想数値の修正（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）

(1) 連結業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	22,000	1,300	1,600	1,100	61.81
今回修正予想(B)	21,200	1,300	1,600	△650	△36.53
増減額(B-A)	△800	0	0	△1,750	
増減率(%)	△3.6	0.0	0.0	—	
(ご参考)前期実績 (平成 29 年 3 月期)	21,612	1,203	1,540	1,125	63.23

(2) 個別業績予想

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	16,400	1,050	750	42.14
今回修正予想(B)	15,600	950	△1,150	△64.63
増減額(B-A)	△800	△100	△1,900	
増減率(%)	△4.9	△9.5	—	
(ご参考)前期実績 (平成 29 年 3 月期)	16,250	995	742	41.70

(3) 修正の理由

① 連結業績

売上高につきましては、システム製品を中心に伸び悩みました。利益面につきましては、きめ細かい生産体制の見直しを行うとともに営業活動の効率化などに努めた結果、営業利益・経常利益はともに前回業績予想どおりとなる見込みですが、平成30年4月19日に「特別損失の計上に関するお知らせ」にて開示しましたインピーダンスボンドの一部製品に不具合が発生し、製品補修費として25億80百万円を特別損失に計上するため、親会社株主に帰属する当期純利益は前回予想を大幅に下回る見込みです。

② 個別業績

売上高につきましては、システム製品を中心に伸び悩み、経常利益は減益となり、当期純利益は連結業績と同様に特別損失を計上するため前回予想を大幅に下回る見込みです。

2. 配当予想について

弊社グループは企業体質の強化を図りながら、業績等を勘案し、継続的な安定配当を基本として、利益配分することを基本方針としております。

この安定配当の方針に基づき、配当予想につきましては、平成29年5月18日に公表した1株当たり10円から変更はありません。

3. 役員報酬の返上について

平成30年3月期の通期業績予想の大幅下方修正を真摯に受け止め、その経営責任を明確にするため、以下のとおり、各取締役の責任に応じた役員報酬の返上を実施いたします。

(1) 報酬返上の内容

- ・代表取締役 月額報酬額の50%
- ・その他の取締役 月額報酬額の30%

(2) 報酬返上の対象期間

平成30年5月より平成30年6月までの2ヶ月間

なお、役員賞与（平成30年6月支給の12ヶ月分）の支給はありません。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報から得られた判断に基づいており、実際の業績等は、様々な要素により記載の予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

以 上